



発行所
三池炭鉱労働組合
大牟田市不知火町2
電話 ③3033 番
③3034 番
編集兼 山下 開
発行人
半年間600円 送料共



新緑は5月の太陽に輝き、参加者の表情は明るかった

(写真は、笹林公園におけるメーデー式典)

またも死亡災害発生

三池労組、ストをうち抗議

この十五日、三池富浦鉱(堤清人の労働者の命が、資本の手で奪から八人の犠牲。仕稼作業中の木家芳さん(五十才。荒尾市新町黒木さんの上から、突然天幕の浮二千三百二十九番地一五六)。岩が崩落、その下敷になったもの災害は、その日の午後零時二十で、悲惨な死だった。

五分、同鉱三百五十二メートル三池労組は、依然人命懸視を続坑道につらなる六十五桶入連延ける会社に対し激しい怒りをこ(坑口から九百三十メートル入め、翌十六日ストで抗議した。

資本の出方警戒しよう

春闘で炭労の力発展

固まる期末闘争への決意

中央委員会

三池労組は四日大牟田労働会館で中央委員会を開き、七四春闘の闘いの遂行をまよ、次の期末手当闘争方針を確立する。炭労臨時大会に対する、三池労組としての対策を決定した。

もとも七四春闘は、とくに賃の格差を是正できたこと。②全炭こと。③こんどの春闘は明らかに上げなどの妥結額が本来の要求に 鉦(三池新労組は別)も含め、か炭労の主導のもとに闘いが発展しは若よはなかったにせよ、④いっってない規模のストが打てるまたことーなど、積極的に評価さしつてくることを、十分警戒しなげらから一般的な賃水準との間で、炭鉱労働者の団結が前進した。しかし「今後予想されるこればならない」との声がでたこと

第45回大牟田統一メーデー

次は参院選での勝利

固く誓うこれからの闘い

第四十五回大牟田地区統一メーデーは、折からからりと晴れあがった五月の空の下、新緑に輝く笹林公園でその式典を開催した。結果した労働者・市民が五千人。「国民春闘を成功させ、参議院選挙の勝利で田中内閣の打倒をめざし闘うこと」を固く意志統一。終って市の中心通りを行進。メーデーの意義をアピールして、新たな闘いをめざして散った。

今年の大牟田の統一メーデーは、機に、きたる七月七日投票ときまめをかけよう。「三井の所有地を七四春闘の大きなねりのなかで、た参議院議員選挙に向け闘いを完全に解放し、働く市民に提供せ行なわれただけに、例年になく発 発展させて行くが、その課題はこよ「からはじまって、「下請労働らうしていったことが注目され、の目撃げられたスローガンに見る、者の組織化と地場賃金引きあげの労働者のどの顔も自信にあふれて ように山積している。

「八べらし合理化を粉砕し、大取ろう」などと続く、大牟田地域大牟田の労働者はメーデーを契 牟田の過疎化、疲弊化に断固とのスローガン。

福教組弾圧に 激しく抗議

メーデー大会は、さきに福岡県警が福岡県教組(大牟田支部も含む)に対して行った、家宅捜査による弾圧に対し抗議することを決定。抗議文の内容は、ほほ次の通りである。

それ「働く者の団結で、生活と権利、平和を守ろう」の中心スローガンのほか、とくに今年目についたサブスローガンに、「インフレ、買い占め、物価値上げ反対、公害絶滅、大幅減税の実現」「国民の思想統制、軍国主義化をめざす中教審路線を阻止し、反動文教政策を粉砕しよう」などが光っていた。

今回、田中総理の目丸・君が代の法制化問題や教師の政治活動規制と、敵対主義発言はそのことを端的にあらわしている。

われわれはこのような田中内閣に激しい怒りを表明するとともに四月十一日の刑事弾圧に対して強く抗議し、今後二度と弾圧捜査しないことを強く要求する。

は注目すべき点である。事実、すでに明らかになりつつある会社の賃金展開へのたへらみは、請負給などというように、他産業他企業には見られぬ賃金の仕払い方式のもつ矛盾をさらに拡大し、それによって、A級までもひつくるめて、今以上に労働者をドレイ労働に狩りたてようとしている。石炭見直しによる増産も、そのために必要な労働力の確保が不可能な現在、それで急増をきりぬけるハラと見られるが、このことはいっそう坑内保安を危険にさらす結果となり、賃金展開は今後ますます重大性を加えてきた。

また期末手当闘争方針を確立する炭労大会では、中岡から三十万〜三十五万円の期末手当要求案が提示される見通しが強いが、三池労組としてはせむ四十万円の要求額をもって闘うべきだ、とする大会対策を確立した。

いずれにせよ、期末手当闘争に対する期待は大きく、中央委員会にみざる決意も固かった。